

## 【江戸川区】 胃がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく胃がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胃部X線検査)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	182,382	184,318	366,700
【東京都調査による対象者率(区部): 60.5%】			
実際の受診者数	7,588	11,675	19,263

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	30～39歳
左記以外の検査の実施	していない

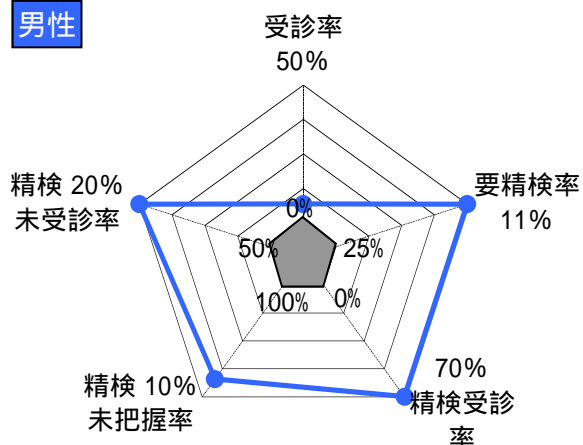
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

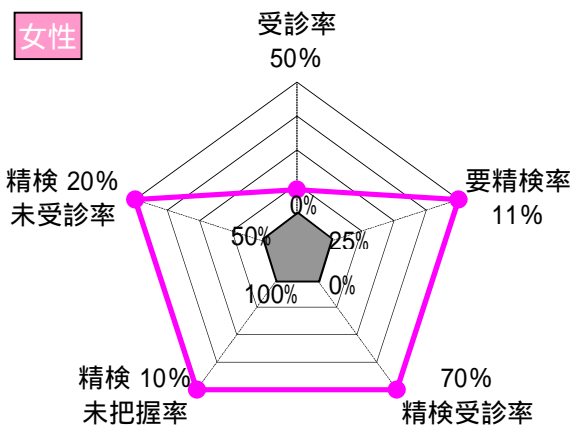
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	6.9%	10.5%	8.7%
要精検率	11%以下	5.5%	2.9%	3.9%
精検受診率	70%以上	69.9%	86.8%	77.5%
精検未把握率	10%以下	24.3%	9.7%	17.8%
精検未受診率	20%以下	5.7%	3.5%	4.7%
陽性反応適中度	1.0%以上	1.4%	1.5%	1.4%
がん発見率	0.11%以上	0.08%	0.04%	0.06%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【江戸川区】 肺がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく肺がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胸部X線検査及び喀痰細胞診)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	182,382	184,318	366,700
【東京都調査による対象者率(区部): 66.6%】			
実際の受診者数	9,877	15,487	25,364

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

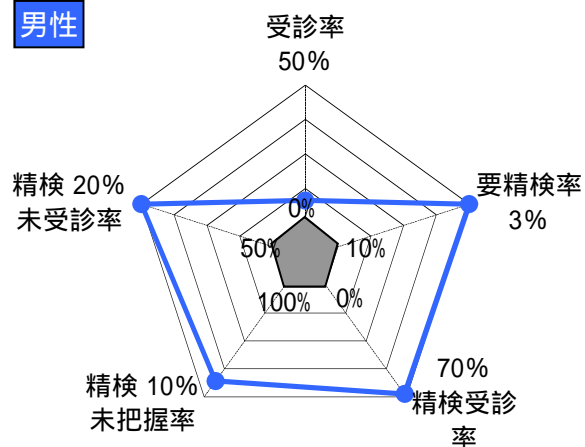
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

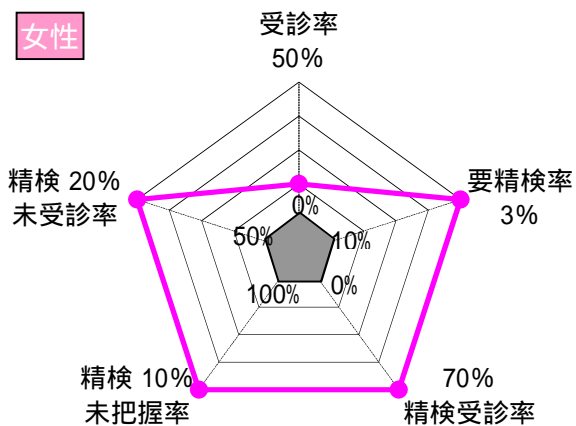
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	8.1%	12.6%	10.4%
要精検率	3%以下	1.7%	1.1%	1.3%
精検受診率	70%以上	68.3%	85.6%	76.9%
精検未把握率	10%以下	22.8%	9.6%	16.2%
精検未受診率	20%以下	9.0%	4.8%	6.9%
陽性反応適中度	1.3%以上	1.8%	0.6%	1.2%
がん発見率	0.03%以上	0.03%	0.01%	0.02%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

## 【江戸川区】 大腸がん検診 プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (便潜血検査(二日法))	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	182,382	184,318	366,700
【東京都調査による対象者率(区部) : 66.3%】			
実際の受診者数	8,043	13,709	21,752

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

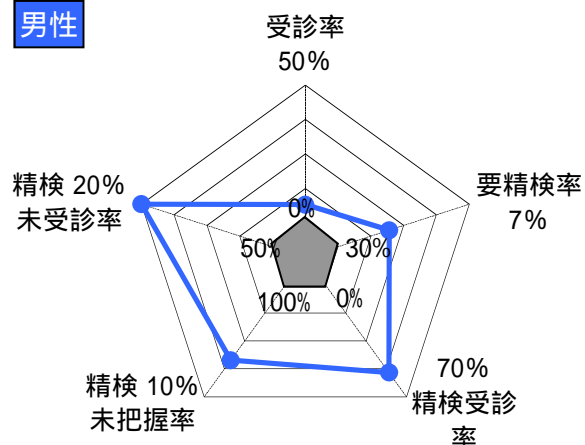
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

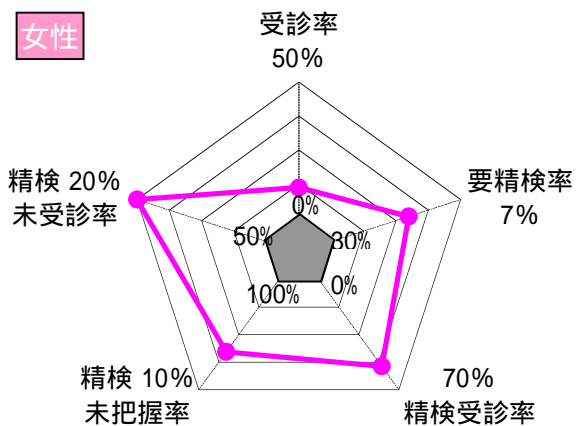
## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	6.7%	11.2%	8.9%
要精検率	7%以下	21.0%	16.2%	18.0%
精検受診率	70%以上	54.8%	55.2%	55.0%
精検未把握率	10%以下	39.6%	40.8%	40.3%
精検未受診率	20%以下	5.6%	4.0%	4.7%
陽性反応適中度	1.9%以上	3.0%	1.9%	2.4%
がん発見率	0.13%以上	0.62%	0.31%	0.43%

## 男性



## 女性



## 【評価結果】

## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検未把握率が非常に高く、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、精密検査結果の把握方法を検討してください。

## 【江戸川区】 子宮頸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (20歳以上:隔年)	している
検査方法 (細胞診)	している

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		272,380	
【東京都調査による対象者率(区部): 63.7%】			
実際の受診者数		17,520	

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

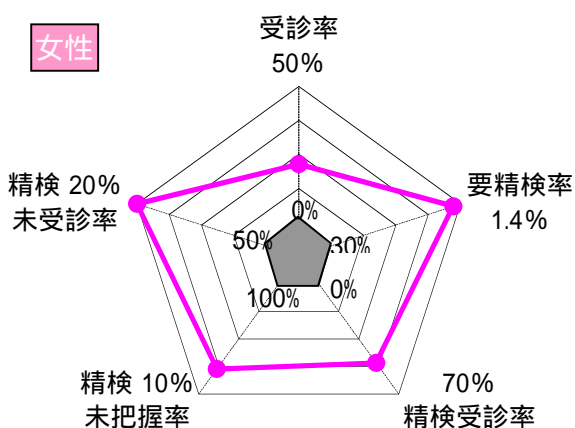
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		21.4%	
要精検率	1.4%以下		3.0%	
精検受診率	70%以上		50.3%	
精検未把握率	10%以下		30.4%	
精検未受診率	20%以下		19.3%	
陽性反応適中度	4.0%以上		1.9%	
がん発見率	0.05%以上		0.06%	

## 【評価結果】



## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

## &lt; 要精検率 &gt;

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

## &lt; 精検受診率 &gt;

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

## &lt; 精検未把握率 &gt;

精検未把握率が非常に高く、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、精密検査結果の把握方法を検討してください。

## 【江戸川区】 乳がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

## &lt; 国の指針に基づく乳がん検診の実施状況 &gt;

対象年齢 (40歳以上:隔年)	している
検査方法 (視触診及びマンモグラフィ)	している

H27.1.1～視触診廃止(がん検診推進事業含む)

## &lt; 住民の検診受診状況 &gt;

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		184,318	
【東京都調査による対象者率(区部): 72.3%】			
実際の受診者数		8,973	

## &lt; 国の指針に基づくもの以外の実施状況 &gt;

対象年齢以外の実施	30～39歳
左記以外の検査の実施	超音波検査 (30～64歳 毎年 選択制)

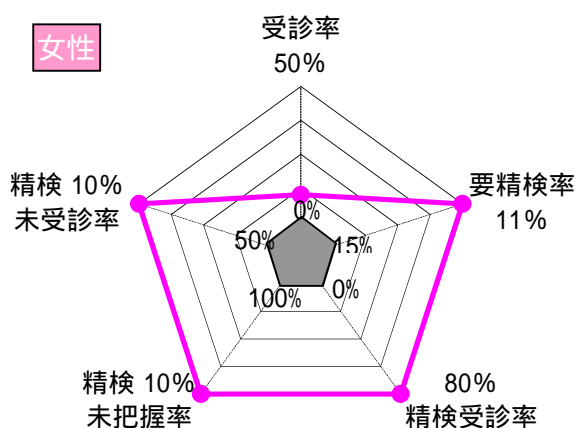
## &lt; 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 &gt;

対象者の名簿を作成して台帳管理	していない
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

## &lt; がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) &gt;

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		10.2%	
要精検率	11%以下		10.9%	
精検受診率	80%以上		91.8%	
精検未把握率	10%以下		6.6%	
精検未受診率	10%以下		1.5%	
陽性反応適中度	2.5%以上		6.4%	
がん発見率	0.23%以上		0.70%	

## 【評価結果】



## &lt; 受診率 &gt;

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。